

# 線形代数 I 演習 No. 12

2020年7月30日

## 12 行列式と置換・ベクトルの1次独立

### 問題

12-1.  $\mathbf{a}_1 = \begin{bmatrix} 1 \\ -1 \\ -2 \end{bmatrix}$ ,  $\mathbf{a}_2 = \begin{bmatrix} -2 \\ 2 \\ -3 \end{bmatrix}$ ,  $\mathbf{a}_3 = \begin{bmatrix} -4 \\ 4 \\ 1 \end{bmatrix}$  とする. 次の問いに答えよ.

(1)  $\mathbf{a}_1, \mathbf{a}_2$  が1次独立であることを示せ.

(2)  $\mathbf{a}_3 = x_1 \mathbf{a}_1 + x_2 \mathbf{a}_2$  を満たすスカラー  $x_1, x_2$  を求め,  $\mathbf{a}_3 \in \langle \mathbf{a}_1, \mathbf{a}_2 \rangle$  であることを示せ.

12-2.  $\begin{bmatrix} 3 \\ 2 \\ 3 \end{bmatrix}$ ,  $\begin{bmatrix} 4 \\ 3 \\ -1 \end{bmatrix}$ ,  $\begin{bmatrix} 3 \\ 1 \\ a \end{bmatrix}$  が1次従属であるとき,  $a$  の値を求めよ.

12-3.  $n$  を自然数とする.  $\mathbf{a}_1, \mathbf{a}_2, \dots, \mathbf{a}_n$  を  $n$  項列ベクトルとして,  $A = [\mathbf{a}_1 \ \mathbf{a}_2 \ \dots \ \mathbf{a}_n]$  とする.  $\sigma$  を  $n$  文字の置換,  $\varepsilon(\sigma)$  を  $\sigma$  の符号とする. このとき,

$$|\mathbf{a}_{\sigma(1)} \ \mathbf{a}_{\sigma(2)} \ \dots \ \mathbf{a}_{\sigma(n)}| = \varepsilon(\sigma)|A|$$

であることを示せ.

### レポート問題 (期限: 8月4日(火) 23:59)

12-a.  $\mathbf{a}_1 = \begin{bmatrix} -1 \\ -2 \\ 2 \end{bmatrix}$ ,  $\mathbf{a}_2 = \begin{bmatrix} 2 \\ 3 \\ -1 \end{bmatrix}$ ,  $\mathbf{a}_3 = \begin{bmatrix} 3 \\ 7 \\ -9 \end{bmatrix}$  とする. 次の問いに答えよ.

(1)  $\mathbf{a}_1, \mathbf{a}_2$  が1次独立であることを示せ.

(2)  $\mathbf{a}_3 = x_1 \mathbf{a}_1 + x_2 \mathbf{a}_2$  を満たすスカラー  $x_1, x_2$  を求め,  $\mathbf{a}_3 \in \langle \mathbf{a}_1, \mathbf{a}_2 \rangle$  であることを示せ.

12-b.  $\begin{bmatrix} 2 \\ 1 \\ 2 \end{bmatrix}$ ,  $\begin{bmatrix} 1 \\ 2 \\ -3 \end{bmatrix}$ ,  $\begin{bmatrix} 4 \\ 5 \\ a \end{bmatrix}$  が1次従属であるとき,  $a$  の値を求めよ.

12-c.  $n$  を自然数とする.  $n$  文字の置換  $\sigma$  に対して,

$$\varepsilon(\sigma) = \prod_{1 \leq i < j \leq n} \frac{\sigma(j) - \sigma(i)}{j - i}$$

が成り立つことを示せ. ただし,  $\varepsilon(\sigma)$  は  $\sigma$  の符号とする.